

2013年7月5日付 菓子館新聞

「片浦レモン」使用焼き菓子 小田原のアンテナショップで販売

ちぼりでは、夏の期間限定商品として、小田原産の「片浦レモン」を使用したゼリーを販売したが、この四月からは「片浦レモン」使用の焼き菓子三品を、西武百貨店小田原店内のアンテナショップ「菓房 赤い実」で販売している。

「片浦レモン」は、小田原市西部の片浦地区で作られているレモンで、農薬をほとんど使わずに作られ、希少価値も高い。現在、各地でPR活動が行われ、サイダーなどのコラボ商品も発売されて地域復興の要として期待されている。

しかし、小田原市内でもまだ認知度は低いため、同社では認知度向上で地元への貢献となるよう商品開発を行った。

発売している焼き菓子は、「ガレット」、「マドレーヌ」、「サブレ」の三品で、パッケージにはドイツの画家カリン・ブルーメ氏の描いた小田原城などの風景画を使用し、小田原土産の菓子として小田原を印象付けている。